

グラビア研究会 第13回研究例会

包装業界のDX

近年、日本の印刷業界は少子高齢化による労働力人口の減少を発端に、働き手の不足やノウハウの消失が深刻化しています。また、新型コロナ等の感染症対策も含め、今後の事業継続、競争力強化のためにもDX(デジタルトランスフォーメーション)による業務体系の見直しと工程の最適化を進めていくことが急務となっています。

今回、包装分野にてDX化を実践しているメーカー、有識者をお招きし、活動内容や今後の取組みについて講演して頂きます。また、講義の最後に講師陣とのパネルディスカッションも開催いたします。将来に向けDX化を進めるうえでヒントになるかと存じます。皆様のご参加をお待ちしております。

主催 : (一社) 日本印刷学会 技術委員会 グラビア印刷技術研究会

協賛 : 関東グラビア協同組合
全国グラビア製版工業会連合会

日時 : 2022年11月9日(水) 13時30分~17時00分(13:00より配信開始)

開催 : オンライン開催 (Zoom ウェビナー開催)
受講に必要な準備、方法に関しては、以下のURLをご参照下さい。
<http://www.jspst.org/event/pdf/ZoomPreparation.pdf>

プログラム

13:30~13:35

開会の挨拶/諸注意

13:35~14:15

1. 「包装業界におけるDXの“現在地”と「2025年の崖」への転落を防ぐ3つの処方箋」(40分)

(株)テックコンシリエ 鈴木 健二郎

戦略コンサルティング会社の立場から、2022年現在の包装業界におけるDXの取組みを概観し、多くの企業で共通課題となっている事項をその原因とともに考察する。また、課題を乗り越えつつあるいくつかの先進事例を通じて処方箋のアイデアを提示することで、経産省が警鐘を鳴らす「2025年の崖」の乗り越え方と今後のDXの動向を展望する。

14:15~14:55

2. 「軟包装印刷向け遠隔色校正システム」(40分) 富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株) 大橋 彰

パッケージ印刷で重要となる印刷立ち会い確認を、モニター上で行いリモートで品質合意するシステムをリリースしました。その技術要素と市場要請の背景についてご紹介します。

15:00~15:40

3. 「品質外観検査装置と生産工程におけるDX」(40分)

東京計器(株) 小菌 研人

東京計器(株)では、デジタル技術を活用して生産工程とネットワークを構築し、生産性向上により新たな価値を生み出していく品質外観検査装置を提供している。品質外観検査装置のシステム構成から品質検査の課題解決のための特長・機能について紹介する。また、生産工程におけるDXについて、品質外観検査装置としての具体的な取組みについても紹介する。

15:40~16:20

4. 「包装工程周辺のロボティクス化と装置のDX化」(40分)

オムロン(株) 上村 洋文、山本 郁夫

オムロンでは、人を超越する自動化、人の機械の高度協調、デジタルエンジニアリング革新を掲げオートメーションでものづくりを革新して社会課題の解決に取り組んでおります。協調ロボットや搬送ロボットを活用した自動化事例と生産装置のデータを活用した生産性や安全性について紹介させていただきます。

16:25～16:55

5. パネルディスカッション「DX化の壁と挑戦」(30分)

モデレータ

(株)テックコンシリエ 鈴木 健二郎

パネラー

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株) 大橋 彰

東京計器(株) 小菌 研人

オムロン(株) 上村 洋文、山本 郁夫

16:55～17:00

閉会の挨拶

定 員 : 200名

申込締切 : 2022年11月1日(火)

参加費 : 正会員・協賛団体員 : 4,000円

(協賛団体 : 関東グラフィア協同組合、全国グラフィア製版工業会連合会)

非会員 : 6,000円

学生・教職員 : 1,000円

※視聴される方1名あたりの費用です。複数の方が同一PC等から参加する場合は、申込者とメールアドレスを同じにして聴講者ごとに人数分のお申込みをお願いいたします。

申込方法 : ①ホームページから該当する催事参加申込フォームに必要事項を記入して送信下さい。

トップページ→What's Newの催事ご案内→[詳細]→申込方法⇒申込フォーム

URL : <http://www.jspst.org/generateApplicationForm.cgi>

②下記する指定口座に参加費をお振込下さい。振込期限 : 2021年11月1日(火)

【ご注意】・参加費が振込まれて申込みの受付が完了となります。

参加費未振込の状態では申込みは完了していません。

・他の催事申込み用フォームが同じページに掲載されている場合がありますので、申込フォーム記入の際には、参加予定の催事をよく確認して下さい。

(ホームページが利用できない場合は、参加希望の催事名称と申込者の氏名、所属、連絡先、Eメールアドレスを明記してメール又はFAXでお申込み下さい)

振込口座 : みずほ銀行(銀行コード 0001) 銀座支店(店番 035) 普通口座

口座番号 : 0050227

口座名義 : シヤ)ニホンインサツガツカイ

【ご注意】※振込の照合のため、振込者名は申込み時に登録した方のお名前(フルネーム)としてください。

※振込手数料は、振り込みをされる方がご負担ください。

※参加費の領収書は金融機関から発行される振込票などをもって代えさせていただきます。

※参加費振込後の申込み取消しはお受け出来ませんので、代理の方の参加をお願いします。

参加案内 : 参加費の振込確認後に、**参加認証メール**[11月7日(月)一斉配信予定/セミナー視聴用URLと資料PDFダウンロード方法を記載]を申込時に登録されたEメールアドレスにお送りします。

※迷惑メール設定をされている場合は、当学会からのメールが受信可能な設定としてください。

※11月7日(月)中に参加認証メールが届かない場合は、下記連絡先に問合せ下さい。

連絡先 : (一社)日本印刷学会事務局

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8

電話 : 03-3551-1808

FAX : 03-3552-7206

E-mail : ni.jspst-h@jspst.org

お断り : 終了時間は予定であり、多少前後することがあります。

都合によって講師及び演題を変更する場合があります。